

CONTENTS

- 2 遊んで学ぶ自然教室 親子エコくらぶ
「竹でマイ箸を作ろう」
- 4 県政フラッシュ
- 特集1
6 沖縄21世紀ビジョンの概要
- 特集2
8 リサイクル製品を使用しましょう
- 特集3
10 振り込め詐欺を撲滅しよう!
- 12 守りたい自然 ～おきなわの彩鳥(いどり)～
サンバ
- 14 仕事の現場ウォッチング
金融のシゴト(銀行員)
- 16 県のうごき1
インターネット公売
- 17 県のうごき2
個人住民税の特別徴収
- 18 情報ひろば お知らせ
- 20 輝け!わたしたち島の未来「沖縄元気プロジェクト」
読谷村

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について



沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝える冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課

TEL.098-866-2020

<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>



2月のテーマ★「竹でマイ箸を作ろう」

お箸の長さは
どのように決める?

最近はお年寄りから子どもまで、エコの意識が高まってきています。外食時は割り箸を使わずに、「マイ箸」を持ち歩いている人も多いのではないのでしょうか。今回は勝連俊太朗くん(小三)親子が竹でマイ箸作りチャレンジしてみます。まずは、材料の竹を用意します。今回は、ご近所の庭から余った竹をもらって



生まれて初めて使うなたにドキドキ

磨いて仕上げます。「うわっ!ツルツルになった!全然違うね」と大喜びの二人。最後に、防水・防虫・防菌・抗菌・消臭効果がある柿渋を塗ります。柿渋は天然素材なので、口の中に入っても健康には問題ありません。乾いたら完成!自分で作ったマイ箸で食べるご飯は、いつもよりおいしく感じられるかもしれませんね。



柿渋を塗ると、使っているうちにきれいな深い色に変化します

「マイ箸」のつくりかた

◇用意するもの◇

竹、のこぎり、なた、カッター、ものさし、はけ、紙やすり、柿渋



1 L字にした親指から人差し指までの対角線の長さ×1.5倍を、箸の長さにする。



2 のこぎりで竹を切り、なたで4つに割る。



3 カッターで丸く削る。



4 紙やすりで仕上げ、柿渋を塗って乾いたら完成!



苦労して削ったマイ箸が完成!

今月の先生



「自然体験 うみゆくい」海辺のインタープリター
千野 精一郎さん

学生時代に訪れた沖縄が忘れられず、移住。2008年、自然体験やエコツアーを案内する「自然体験 うみゆくい」をオープン。スノーケリングインストラクター、海辺の自然体験活動リーダー(CONEリーダー)など、多数の資格を持つ。

TEL: 050-1505-8873
URL: <http://umiyukui.ti-da.net>

きました。理想的な箸の長さは、自分の利き手の親指と人差し指をL字に開いたときの親指と人差し指の先を結んだ対角線の長さ×1.5倍だといわれています。ものさしで測ってみると、俊太朗くんは十六センチ、お父さんは二十四センチでした。やっぱりお父さんの手は大きいですね。



身近にある地元の素材を使って昔ながらの遊びに挑戦する「うちななく流エコ」。お日様や風を感じて、親子で一緒に遊びながら沖縄の豊かな自然を再発見してみよう!

監修/NPO法人沖縄ホールエイズ研究所

長さが決まったら、のこぎりで竹を切り、なたで四つに割ります。日曜大工はあまりしないと言うお父さんですが、なかなかの腕前です。なたを初めて使う俊太朗くんは、ちょっと緊張気味。「竹はたてに繊維があるので、スリットと割れやすいです。手を切らないようにご注意ください」と千野先生。

カッターを使って竹を削ろう

なたで割った竹の角をカッターで削って丸くし、持ちやすくします。刃物を使う時は注意が必要です。絶対に人に向けてはいけません。使う時は刃先を手前に向けて危ないので、必ず手の向こう側に向けて使います。また、使い終わったらきちんとケースにしまうようにします。

カッターをあまり使ったことがない俊太朗くんは、なかなかうまく削ることができません。力を入れすぎて手も痛くなってきたようです。「無理に削ろうとするとケガをするよ。竹をくるくる回しながら、表面を滑らせるように削ってみよう」と、千野先生がアドバイス。見かねて手伝おうとするお父さんに「自分でやる!」と断り、真剣に取り組む俊太朗くん。納得がいくまで、じっくりゆっくり竹を削っています。苦労したがいあって、きれいに角が取れて持ちやすいお箸ができました。次は、紙やすりで



刃物を使う時は周りにも注意!

14 官民一体で沖縄観光復活へ 2010年沖縄観光新春の集い



鏡割りを行う仲井真知事ら

沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）主催の「2010年沖縄観光新春の集い」が那覇市内のホテルで開催され、観光業界や行政関係者など約1,100人が参加し、官民一体による沖縄観光の飛躍を目指す決意を新たにしました。

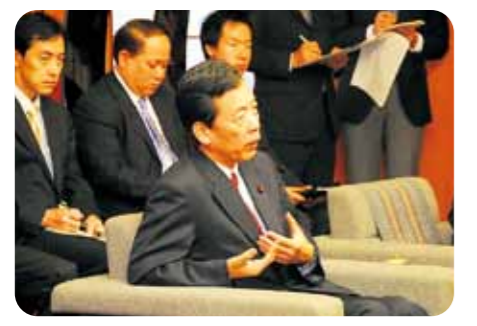
OCVBの平良哲会長は「去年は景気低迷と新型インフルエンザのダブルパンチによって沖縄観光も停滞したが、今年はその逆風を追い風に変えるつもりで頑張っていきたい」とあいさつした。

仲井真知事は来賓あいさつで「観光客数1千万人、観光収入1兆円を実現するためにも業界と県が一体となり、沖縄の魅力が詰まった観光を支援していくことが重要だ」と話した。



あいさつする仲井真知事

19 平野官房長官が仲井真知事と 米軍普天間飛行場の移設問題について意見交換



米軍普天間飛行場移設問題について言及する平野長官

就任後初めて来県した平野博文内閣官房長官は県庁で仲井真知事ら県幹部と会談し、米軍普天間飛行場の移設問題などについて意見交換した。

会談で仲井真知事は「県民は米軍普天間飛行場の県外移設を強く望んでいる。県民が望む方向を含めて答えを出し、実行してもらいたい」として同飛行場の一日も早い危険性の除去を訴えたほか、日米地位協定の抜本的見直しや米軍飛行場（普天間・嘉手納）の騒音軽減措置などを平野官房長官に要請した。

また、「県からの要望を伝える窓口がよくわからず、政府へのパイプが詰まっているように感じる」と述べた。平野官房長官は「窓口を明確にして何でも言い合えるようにする。知事や各自治体と官邸のパイプを太くして互いに連携しながら問題解決に取り組みたい」と応じた。



沖縄の現状について説明する仲井真知事

1216 福島みずほ少子化対策担当大臣が仲井真知事と 沖縄の子育て支援対策について会談



握手を交わす仲井真知事と福島大臣

就任後、初来県した福島みずほ少子化対策担当大臣は県庁を訪ね、仲井真知事と沖縄の子育て支援対策について意見交換した。

仲井真知事は「沖縄は認可外保育施設で預かる児童の数が多く、認可外保育施設の認可化などについて、国の政策としてぜひとも支援をお願いしたい」と要望した。

これに対し、福島大臣は「沖縄の実情に合わせた待機児童の解消をぜひやりたい」と話し、全国トップとなっている沖縄の保育所待機児童の解消や認可外保育施設の認可化に対する条件の緩和、同施設に対する支援など、沖縄独自の子育て支援策に積極的に取り組む考えを示した。この後、福島大臣は浦添市内の認可外保育施設などを視察した。



県側の説明に耳を傾ける福島大臣

1225 函館豆記者団が県庁で仲井真知事と 金武県教育長を取材



記念撮影に加わる仲井真知事と函館豆記者団一行

地元とは異なる自然や文化、人々の暮らしに触れることで、相互の理解を深めることを目的に北海道函館市の小学生20人で結成された平成21年度函館豆記者団の一行が取材活動のため来県し、県庁を訪れた。

北海道教育大学附属函館小学校5年生の丸崎佳希君らは豆記者団を代表して、仲井真知事らに米軍普天間飛行場の移設問題や移設後の跡地利用などについて質問した。

仲井真知事は「米軍普天間飛行場は街の中心部にあり、航空事故による米軍機の墜落などの危険があるほか、周辺に住む住民の生活を脅かしている騒音問題もあるので一刻も早い移転が必要だ」と答えた。



歓迎のあいさつをする仲井真知事

沖縄の人口世帯の動き
 平成21年12月1日現在

人口 138万7,932人
※前月比912人増

世帯 52万7,431世帯
※前月比535世帯増

13日	東京出張（15日まで）
12日	表敬 ハワイ州選出上院議員 ダニエル・イノウエ氏
11日	株主会社ファミリーマートの包括的連携協定締結式
10日	参議院 沖縄および北方問題に関する特別委員会
9日	「沖縄国際アジア音楽祭 music2010」記者会見
8日	平成21年度沖縄県看護協会叙勲表彰等受賞祝賀会並びに新年会
7日	面談 内閣官房長官 平野博文氏
6日	平成22年度沖縄県警察年頭視閲式
5日	平成22年那覇市消防出初式
4日	表敬 玉城流翔節会家元 玉城節子氏ほか
3日	平成22年経済団体合同新年宴会
2日	平成22年那覇市新年祝賀名刺交換会
1日	連合沖縄「2010年新春の集い」 2010年「沖縄観光新春の集い」

25日	表敬 平成21年度函館豆記者団取材 派遣児童生徒
23日	東京出張（24日まで） 沖縄県振興審議会委員および 専門委員辞令交付式並びに部会合同会議
22日	要請 日本労働組合総連合会沖縄県連合会会長 仲井信正氏
21日	要請 宮古島市長 下地敏彦氏 多良間村長 下地昌明氏
19日	「2009 L-1 Grand Prix in 沖縄」観戦
18日	面談 公明党代表 山口那津男氏
16日	東京出張（18日まで） 面談 少子化対策担当大臣 福島みずほ氏

県政日誌

12月 DECEMBER

克服すべき沖縄固有の課題と対応方向

日本本土とは異なる歴史や地理的特性等を持つ沖縄には、固有の課題が存在します。21世紀ビジョンでは、次の4項目について、その対応方向を明らかにしています。

- 1 大規模な基地返還とそれに伴う県土の再編
- 2 離島の新たな展開
- 3 海洋島しょ圏 沖縄を結ぶ交通ネットワークの構築
- 4 沖縄における道州制のあり方

ビジョンの実現に向けて

ビジョンの実現に向けては、すべての県民が課題と目標を共有し、適切な役割分担の下、県民一体となった取り組みが重要です。21世紀ビジョンでは、県民や行政の役割と取り組みの方向性等を明らかにしています。



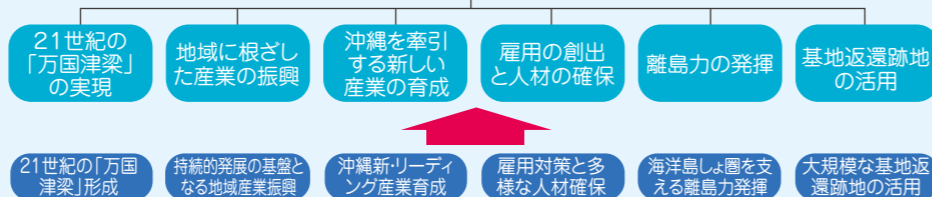
沖縄21世紀ビジョンのサブタイトルを募集します

県では2月中旬を目途に、21世紀ビジョンのサブタイトルを募集します。初めて作成する長期構想にふさわしいタイトルをお寄せください。



詳しくは、沖縄県HPか、下記記載の21世紀ビジョン特設WEBをご覧ください。
PC・ケータイ共通 沖縄21世紀ビジョン 検索
<http://www.21okinawa.net/>

3 希望と活力にあふれる豊かな島



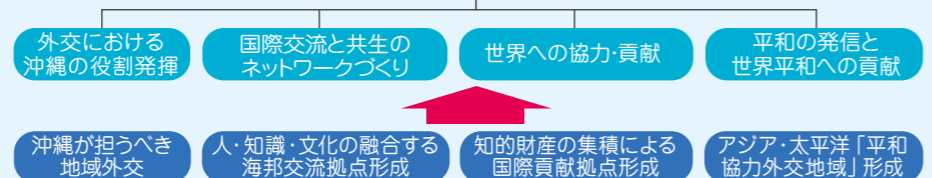
「希望と活力にあふれる豊かな島」推進戦略

沖縄は全国で数少ない人口増加県です。これは、すでに人口減少社会に入ったわが国において、大きな強みといえます。また、米軍基地の大規模な返還も予定されており、次世代を見据え、自立した沖縄経済の構築に道筋を付けることが求められています。

このため、農業や製造業など地域産業の振興に加え、観光リゾート産業や情報通信産業の新たな展開に取り組みます。また、将来の沖縄経済を牽引する新たな産業として、国際物流拠点の形成をはじめ、沖縄科学技術大学院大学を核とし、環境分野や医療・健康分野など最先端の科学技術を応用した産業の育成・集積に取り組みます。



4 世界に開かれた交流と共生の島



「世界に開かれた交流と共生の島」推進戦略

沖縄の発展のためには、世界と交流し、共生することが重要です。東アジアの中心に位置する地理的特性や、長い歴史と文化の中で育まれたイチャリバチョーデーなど「沖縄の心」を活かし、国際交流や国際社会への協力・貢献を進め、世界を結ぶ架け橋「万国津梁」となることが求められています。

このため、世界各地とのネットワークづくりを行い、離島振興や環境保全など沖縄との共通課題に対する島しょ国への協力・貢献、多国間協力の枠組みづくりに寄与する外交・国際会議の拠点形成等に取り組みます。



5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島



「多様な能力を発揮し、未来を拓く島」推進戦略

資源が少なく、多くの離島からなる海洋島しょ圏 沖縄が発展する最大の拠り所は人材です。時代の変化へ柔軟に対応し、先見性に富み、発展を支える人材の育成が求められています。

このため、沖縄らしい個性を持った人づくりの推進、国際性と個性を養い育てる教育システムの拡充、県民ニーズに応じた学習やスポーツ活動機会の提供等に取り組みます。また、地域社会および地域産業を支える多様な人材育成の充実・強化、最先端産業を担う人材の育成等にも取り組みます。

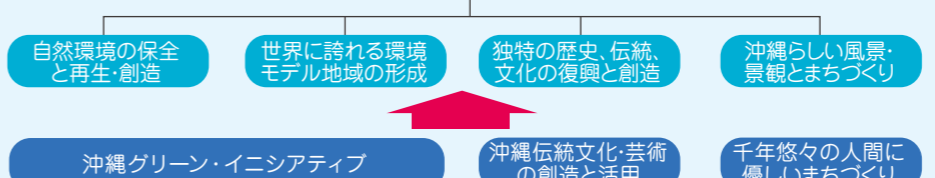


沖縄21世紀ビジョンの概要

県では、初めての長期構想となる「沖縄21世紀ビジョン（仮称）」を、県民とともに作成しています。21世紀ビジョンは、県民の皆様から寄せられたご意見をもとに、将来（2030年）のあるべき沖縄の姿を描き、その実現に向けた県民一体での取り組みを明らかにするものです。今回は21世紀ビジョンの概要をご紹介します。

21世紀ビジョンでは、5つの「めざすべき将来像」を明らかにするとともに、その実現に向けた基本的課題と、それぞれの課題解決のための推進戦略を整理しています。

1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島



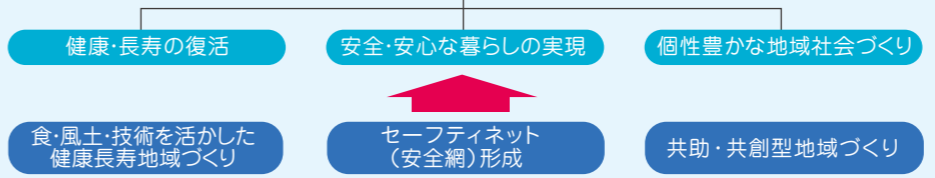
「沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島」推進戦略

沖縄の将来像として、県民の多くが自然環境や歴史、伝統、文化を重視しています。私たちに、これら「沖縄の宝」を損なうことなく、次世代に引き継ぐことが求められています。

このため、失われつつある自然環境の保全・再生・創造の推進、リサイクル技術の革新や環境ビジネスの創出、地球温暖化対策の先進的モデル「低炭素島しょ社会」の実現、「沖縄の心」や伝統文化の発信と国際交流等への活用、「価値創造型のまちづくり」等に取り組みます。



2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島



「心豊かで、安全・安心に暮らせる島」推進戦略

「安全・安心」は暮らしの基本となるものです。沖縄の良さと言われるユイマールなど「沖縄の心」を活かした安全で安心な社会を、次世代に引き継ぐことが求められています。

このため、世界に誇れる「健康・長寿おきなわ」の実現、福祉・子育て・防犯・防災対策の充実など地域社会全体で支え合う仕組みづくり、地域社会を構成する主体間の「共助と絆」を基本とした地域コミュニティの再生等に取り組みます。



なぜ今、沖縄21世紀ビジョンが必要なのでしょう

私たちは今、大きな転換期を迎えています。これまで経験したことのない少子高齢化、社会経済の急速なグローバル化、地球規模での環境問題の深刻化が進み、人口減少社会の到来も間近に迫っています。

今こそ、20年後の沖縄を担う「次の世代」をしっかり見据えて、真の豊かさを追求する長期的な戦略が求められています。



めざすべき将来像 ～県民が望む20年後の姿～

21世紀ビジョンは、多くの県民意見を反映させながら作成することとしており、一昨年よりビジョン小冊子の配布をはじめ、地域フォーラムやシンポジウムのほか県内全41市町村でのワークショップを開催するなど、県民意見を広く募集してきました。

その結果、県民アンケート2,751件、高校生作文509件など多くのご意見が寄せられ、これらを基に県民が望む将来の姿「めざすべき将来像」を次のように描きました。

- 1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島
- 2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島
- 3 希望と活力にあふれる豊かな島
- 4 世界に開かれた交流と共生の島
- 5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島



お問い合わせ 県企画調整課 TEL：098-866-2026 FAX：098-866-2351

★★★★ 認定された「沖縄県産リサイクル製品」★★★★



県では、主に日用品として使用されるリサイクル製品を対象とする

沖縄県産リサイクル製品利用促進制度

後埋め立てられる廃棄物の量が限られているため、県域内での資源の循環システムを築くことが重要です。



リサイクル製品を
 使用しましように

身近で「リサイクル製品」を目にする機会が増えていませんか？
 リサイクル(Recycle)は、廃棄物削減の効果的な手段として、リデュース(Reduce)やリユース(Reuse)の発生抑制(リユース)ともいわれています。
 県では、リサイクル製品の利用拡大のため、「沖縄県産リサイクル製品利用促進制度」を実施しています。

循環型社会とは？

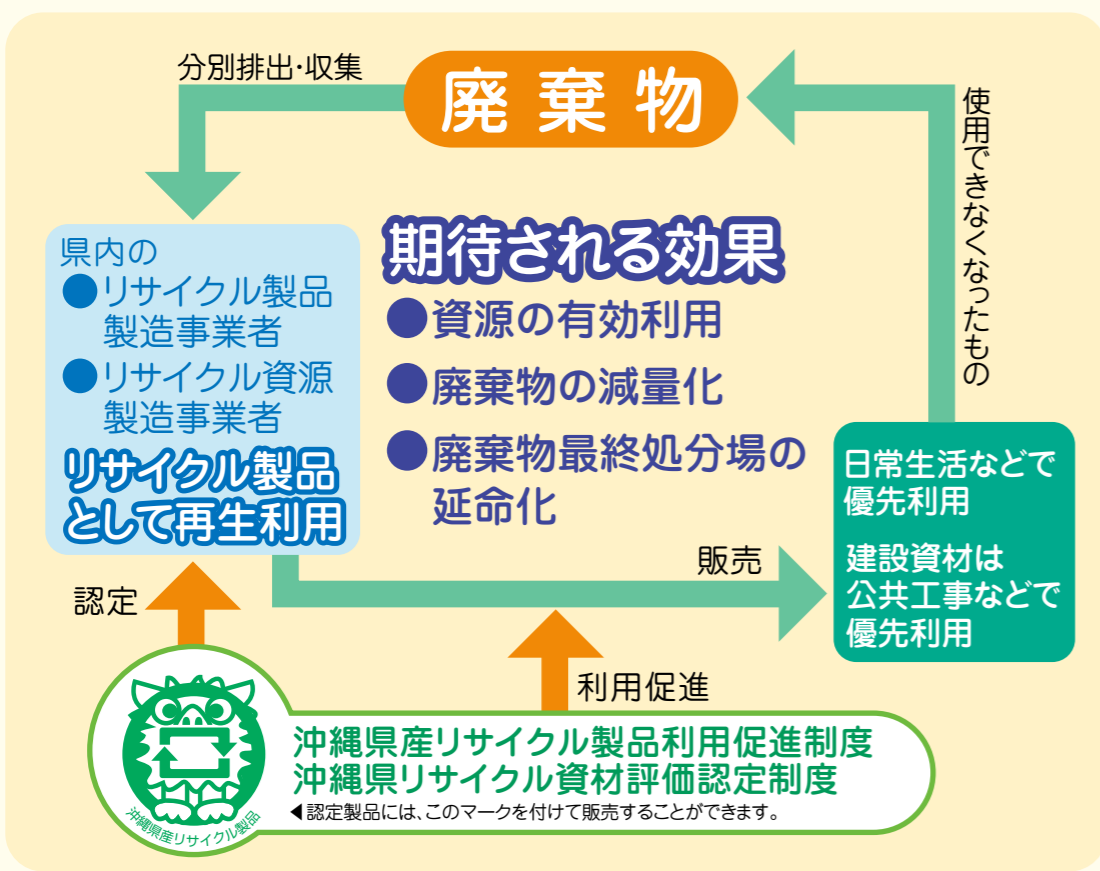
「循環型社会」とは、「限りある資源の消費を抑え、環境への負荷をできる限り減らす社会」のことを指します。「資源の消費を抑える」とは、具体的には次のように取り組むことをいいます。

- 1 製品の廃棄をできる限り抑える(リデュース)
- 2 廃棄物を循環資源として、再使用(リユース)や再生利用(リサイクル)する
- 3 1、2ができないものについては、適正に処分する

また、近年では、リサイクルを促進するために、「家電リサイクル法」や「自動車リサイクル法」、「容器包装リサイクル法」など、さまざまな製品を対象にした法律が制定されました。

「沖縄県産リサイクル製品利用促進制度」と、建設資材を対象とする「沖縄県リサイクル資材評価認定制度」を設けています。

現在、日用品三製品、建設資材三七六製品が県産リサイクル製品と



各制度についての詳細は

- 沖縄県産リサイクル製品利用促進制度
 県環境整備課 TEL.098-866-2231
 - 沖縄県リサイクル資材評価認定制度
 県技術管理課 TEL.098-866-2374
- にお問い合せください。
 また、県ホームページでもご覧になれます。

お問い合わせ 県環境整備課 TEL : 098-866-2231 FAX : 098-866-2235

リサイクル製品を使おう

資源を有効に利用するため、事業者は、省資源化や資源の再利用、再生利用に取り組んでおり、行政もさまざまな支援を行っています。

循環型社会を形成するためには、これらの取り組みと併せて、消費者である県民一人ひとりが環境に配慮して行動することが重要です。

県内における廃棄物の現状

「廃棄物」とは、日常生活などでいらなくなったものをいい、「一般廃棄物」と「産業廃棄物」に分けられます。会社などの事業活動から出る廃棄物のうち、法令で定めるものを産業廃棄物とし、それ以外の家庭ごみなどを一般廃棄物としています。

県内における廃棄物の排出量は、一般廃棄物が若干の減少傾向にあり、産業廃棄物も一定の水準で推移していますが、「循環型社会」の形成に向けて、今後さらに排出量の抑制と、再生利用の促進が求められています。

本県は、島しょ県という地理的条件に加え、現在ある最終処分場に今



振り込め詐欺を撲滅しよう！

被害にあわないために

新たに手を変え、巧妙な手口で現金をだまし取る「振り込め詐欺」。
 昨年の被害発生は、県内で五三件(総額約一九三六万円)、全国では六七七六件(総額約八八億円)となっています。被害にあわないためには、その手口や実態を知り、対処方法を身につけることが大切です。

※県内値は平成二十一年十二月末、全国値は平成二十一年十二月末(いずれも暫定値)



1 振り込め詐欺の主な手口と被害の実態を知っていますか？

●オレオレ詐欺

電話で「オレだよ、オレ」、「電話番号が変わった」、「カゼを引いて声が変わっている」など、息子や孫になりすまし、会社でのトラブルや交通事故の示談金等を理由にして現金を要求する手口です。
 県内では減少傾向にありますが、全国では依然として最も多い手口で高齢者の被害が多いため、注意が必要です。

2 だまされないポイント、対処方法は！

すぐに振り込まず、必ず家族、友人、知人や警察等の相談機関に相談する
 心当たりのない要求は無視し、相手に絶対連絡しない
 融資前の保証金請求、ATM利用の税金等の還付金話は、振り込め詐欺を疑う

3 振り込め詐欺の撲滅に向けて！
 県警察の取り組み
 県警察では、全国警察と一体となって犯行グループの検挙は勿論、口座や携帯電話等を犯行グループに対して不正に譲渡することもその犯行を助ける助長犯罪として取り締まっています。口座の売買は



疑う 融資前の保証金請求、ATM利用の税金等の還付金話は、振り込め詐欺を疑う
 無視 心当たりのない要求は無視し、相手に絶対連絡しない
 相談 すぐに振り込まず、必ず家族、友人、知人や警察等の相談機関に相談する

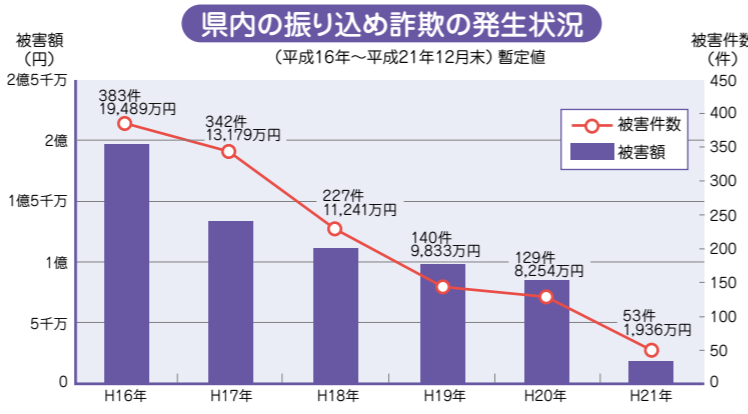
ちゅらさん運動を知っていますか？

ちゅらさん運動とは、3つの「ちゅらづくり」をキーワードに安全・安心な沖縄県を実現するための運動です。

- ちゅらひとづくり** 子ども達の健全な育成を図る
- ちゅらまちづくり** 通学路、公園等の安全・安心な環境を確保する
- ちゅらゆいづくり** 地域の連帯と「ゆいまーる」を取り戻す

「安心ゆいメール」会員募集中です！
 防犯情報や子ども・女性に対する声かけなどの不審者情報、地域安全情報等をメールで配信しております。(登録無料)詳しくは、県警ホームページをご覧ください。

法律で処罰されますので、絶対に行わないでください。
 防犯講話、街頭でのチラシ配布や県警ホームページ等での広報啓発などの取り組みにより、振り込め詐欺撲滅はあと一歩のところまで来ていますが、引き続き、県民の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。



●振り込め詐欺に関する相談先
 最寄りの警察署または警察安全相談 **#9110** まで

●振り込め詐欺に関するメールの転送先
 下記の振り込め詐欺専用メールアドレスまで

あなたに送られてきたメールを下記アドレスに転送してください。
 (情報提供にご協力を! あなたのプライバシーは守ります)

振り込め詐欺専用メールアドレス
furikome110@police.pref.okinawa.jp

●架空請求詐欺

無差別にメールやはがき等で「サイトの利用料金等が未納です」、「退会手続きがされていません」、「これから裁判の手続きに入ります」などと脅したり、だましたりして現金を請求する手口です。
 県内で最も多い手口で、全体の約六割を占め、若者の被害が多い傾向があります。

●還付金等詐欺

公的機関の職員を名乗り、「税金の還付がある」、「ATMで還付する」等と税金や保険料を還付すると嘘をつき、ATM(現金自動預け払い機)を操作させて、被害者の口座から相手の口座へ送金させて現金をだまし取る手口です。
 全国的に被害が最も減少している手口ですが、油断は禁物です。

お問い合わせ 県警察本部安全なまちづくり推進課 TEL:098-862-0110 FAX:098-861-8609

おきなわの いろ 彩鳥 どり

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。
希少な存在になってしまったものも少なくありません。
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここにあります。



全長 50cm ほどです。
本土では夏鳥ですが、沖縄では冬にやって来る渡り鳥です。
山地から市街地の緑地まで、
県内のあちこちで見かけるなじみの深い鳥です。
木や電柱などに止まり、
餌となる昆虫やトカゲなどを狙っている姿をよく見かけます。

ミーニシ(新北風)と伴にやってくる寒露の使者
『サシバ』

沖縄県内全域



代表的な
スポット

タカ目タカ科 *Butastur indicus*
環境省レッドリスト「絶滅危惧Ⅱ類」に指定



Photographer
小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。
ウェブサイトおきなわかエル商會を運営、沖縄の自然を紹介している。
HP <http://www.okinawa-kaeru.net>

あなたの熱意を応援します!

雇用マッチングキャラバン事業

県では、雇用情勢の改善に向け、既存中小・零細企業や立地企業等による企業説明会および面接会を開催します。参加無料、年齢不問、入退場自由となっておりますので、多くの求職者の参加をお待ちしています。来場者には、就活ガイドブックの配布サービス等もあります。時間は午後1時~6時です。

- ◆2月6日(土) 沖縄市民会館
- ◆2月13日(土) 沖縄産業支援センター
- ◆2月20日(土) 名桜大学
- ◆2月27日(土) 読谷村総合福祉センター
- ◆問合せ先 マッチングステーション
☎050-3072-9145

ファミリーサポートセンター ~ひとりで悩まず、楽しい子育て~

ファミリーサポートセンターは、仕事と育児の両立に悩む人達を、地域の方が応援する会員登録制の有償ボランティア組織です。

仕事と育児を両立できる環境づくりのため、子どもの一時預かりや保育施設への送迎などの育児支援を行っています。

- ◆問合せ先
- ・那覇市ファミリーサポートセンター ☎098-857-8991
- ・沖縄市ファミリーサポートセンター ☎098-933-1234
- ・豊見城市ファミリーサポートセンター ☎098-840-5633
- ・名護市ファミリーサポートセンター ☎0980-53-5438
- ・北谷・嘉手納・北中城ファミリーサポートセンター ☎098-894-2988
- ・浦添市ファミリーサポートセンター ☎098-870-0073
- ・宜野湾市ファミリーサポートセンター ☎098-893-4411
- ・うるま市ファミリーサポートセンター ☎098-972-6229
- ・宮古島市ファミリーサポートセンター ☎0980-73-5245

「みんなでグッジョブ・市民フォーラム」開催!

北部地域を主な対象に、障がい者・若者・高齢者等、地域の人々が共生できる社会づくりをめざした「みんなでグッジョブ・市民フォーラム」が、地域NPOや若者の就労支援団体等の主催により開催されます。

- ◆日時 2月6日(土) 午前10時~午後4時
(講演会は午後2時開始予定)
- ◆場所 名護市産業支援センター 大会議室等
- ◆問合せ先
NPO法人HICO(北部地域ITまちづくり協働機構)
☎0980-53-5311 <http://www.hico.or.jp/>

ね。 ながら、今の収入に見合った借入なのか、今後の返済は厳しくないか、私がお客さまの立場だったらということを第一に考えて審査しています。未処理の案件が溜まっている時は、本当に自分がすべて処理できるのか不安になることも。期限が迫っている時などは特に焦ります。

忙しさも
チームプレーで
乗り切ります!



Q 同じ仕事をめざす人
経験の中からアドバイスを!

A 今まで窓口や渉外係などを担当して、唯一経験していないのが企業係。女性の企業係はあまりいないので、それをめざして頑張りた

Q 今後の目標は?

A 先輩がとてもしやすく、人間関係には恵まれています。忙しい時はみんなで声をかけあって仕事を分担したり、チームワークがいいです。誰か元気がない時はみんなでお茶をしたり、ピーチパーティーなどのイベントで気分を盛り上げています。

Q 職場での人間関係を円滑にする秘訣は?

A 先輩がとてもしやすく、人間関係には恵まれています。忙しい時はみんなで声をかけあって仕事を



A ファイナンシャルプランナーなどの資格を持っていると、その知識をお客さまに提供できます。銀行でも資格取得をバックアップしているの、入行後にチャレンジする人も多いです。また、銀行もサービス業なので、人との会話に慣れている方がいいですね。いろいろな人に出会って、それぞれに合わせた対応ができると、お客さまだけでなく、先輩や上司とのコミュニケーションも取りやすいです。

上司からもヒトコト



小柄ですがとてもパワフル!
素直な努力家で、人あたりのよさが魅力。

融資担当は、お客さまのデリケートな部分に触れる必要があるの、不快感を与えずにしっかり話を聞いて審査することが重要。その点、彼女は人あたりがよく、聞き上手な面があります。今後は企業の融資担当に向けて、今以上に財務の知識や経済環境・業界動向などの大きな視点が必要になってきます。今のまま素直に成長し、さらにステップアップして欲しいです。

株式会社 沖縄銀行 西崎支店支店長 佐喜真 裕さん

仕事現場ウォッチング

興味のあるシゴトはあるけれど、その実態がよくわからない。
やりがいや本音、現場の空気をもっと知りたい!そんな思いに応じてさまざまなシゴトをレポート!
ヒントはいつも現場にありました!

●今月のシゴト・ターゲット「金融のシゴト(銀行員)」

株式会社 沖縄銀行 西崎支店 比嘉 桃子さん(25歳)

銀行員のシゴトとは

世界の経済情勢を見据えつつ、お客さまの大切な資産を運用。多様なニーズに応える責任のあるシゴト。



金融業界の代表的な職業でもある銀行員の仕事は、主に預金業務、貸付業務、為替業務、国債などの債券の売買業務などです。銀行員は、お客さまの大事なお金を預かって運用する仕事なので、責任感が強く、信用のおける人柄であり、また慎重かつ素早く、正確に仕事ができることが第一条件。サービス業の一面もあるため、人あたりがよいことも大切です。金融業界はさまざまな規制緩和により、金利の有利な商品の設定や、インターネットや携帯電話での取引の充実など、各銀行がサービスで特色を出して競うようになってきました。世界情勢に影響を受ける業界でもあり、お客さまの多様な高度なニーズに対応できる人材が求められています。

PROFILE 比嘉 桃子さん



1984年、那覇市出身。那覇商業高校情報処理科、沖縄国際大学商経学部商学科卒業。2006年、沖縄銀行に総合職として入行し、半年の研修期間を経て西崎支店に配属される。現在は個人融資の窓口業務を担当。勤続3年目。

Q この仕事を選んだきっかけは?

A 学生時代にアルバイトの給与や授業料の振込口座として沖縄銀行を利用している時、ていねいに説明をしてくれたり、「勉強頑張ってください」とやさしく声を掛けられたこと、おきぎんのファンになりました。また社会見学の際、「一緒に仕事ができる日を楽しみにしています」という担当者の言葉が耳に残っていました。就職活動ではメリハリのある仕事を希望し、会社の考

Q 現在の仕事内容と、一日の平均的なスケジュールは?

A 個人の融資窓口を担当しています。朝8時までに出勤して行内の清掃、8時半から朝礼や行員でのミーティング。9時から午後3時までは窓口でお客さまの対応をします。閉行後に締め業務を行い、落ち着くのが4時頃。それから、お客さまの審査や案件の稟議を行います。遅くても7時までは帰りますが、繁忙日にはランチを食べる時間もないほどです。

Q 仕事で苦労したり、気を遣う点は?

A 借入の際は、お客さまの家族構成や生活スタイルの話をし

お客さまの立場に立って考えます。



従業員の個人住民税の特別徴収を実施していない事業主の方へ

給与支払者は、法律により原則としてすべて特別徴収義務者です。

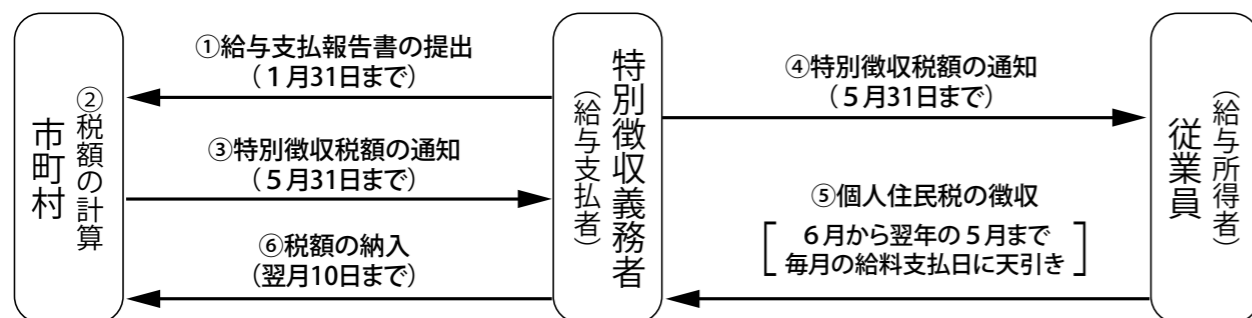
個人住民税の特別徴収

—実施のご案内—

「従業員の所得税は給与から源泉徴収しているけど、個人住民税は天引きしていない」ということはありませんか？

- 個人住民税の特別徴収とは、給与支払者が、毎月、従業員に支払う給料から住民税(市町村民税+県民税)を徴収(天引き)し、市町村へ納入していただく制度です。
- 地方税法第321条の4及び市町村の条例の規定により、給与支払者は、原則としてすべて特別徴収義務者として個人住民税を特別徴収していただくことになっています。

個人住民税の特別徴収のしくみ



個人住民税の特別徴収のメリット

従業員(給与所得者)

- 毎月、給料から天引きされるため納め忘れがありません。
- 一人ひとりが毎期ごとに金融機関に出向く手間を省くことができます。
- 1年分の税額を12回に分けるため、1回あたりの納付額が少なくなります。(普通徴収は年4回)

給与支払者(特別徴収義務者)

- 所得税と異なり、税額計算や年末調整の必要がありません。
- 従業員が常時10人未満の事業所は、申請により年12回の納期を年2回にすることができます(納期の特例)。

個人住民税の特別徴収の手続き

毎年1月31日までに提出することになっている給与支払報告書(総括表)の右下の「前年度分の特別徴収義務者指定番号」の欄に朱書きで「特別徴収希望」と記載のうえ、各市町村の住民税担当部署へご提出ください。5月中に各市町村から特別徴収税額の通知があります。

また、年度途中から特別徴収を開始する場合は、市町村から書類を取り寄せ、必要事項を記入のうえ、各市町村の住民税担当部署へご提出ください(詳しくは各市町村の住民税担当部署へご連絡ください)。

お問い合わせ

●沖縄県各市町村住民税担当課

インターネット公売

インターネット公売の普及でこれまで主に不動産等を中心としていた公売物件が動産等に広がり、さまざまな物件の公売が可能となりました。

「納税」は国民の三大義務のひとつ

「納税」は憲法に定められた国民の三大義務のひとつです。税金は納税通知書に書いてある「納期限」までに納めなくてはなりません。「納期限」を過ぎてしまうと、いわゆる「滞納」となります。

納税者の中には、納期限をうっかり忘れてしまう人もいます。そのため、納期限後20日以内に文書で督促を行います。これを「督促状」と呼びます。「督促状」を発送した日から10日を過ぎると、法律に基づき「財産を差し押さなくてはならない」となっていますので、最短で納期限から約1カ月で差し押さえられる可能性があります。ただし、財産なら何でも差し押さえてよいというわけではなく、滞納者の日常生活が脅かされるような差し押さえは、法律で禁止されています。

公売で売却されるなんてかわいそう?

財産を公売されるなんてかわいそうと思われるかもしれませんが、しかし、県民の95%以上の人は、きちんと納税しています。残りの5%の中には、資力がありながら払わない人がいます。資力がありながら納税意識に欠ける滞納者については、財産調査を行い、差し押さえを執行して、売却(公売)し、滞納税額へ充てます。これにかかる人件費等の費用は、真面目に納めた納税者の税金から支出されているのです。



公売物件の下見会の様子

官公庁オークション

沖縄県のインターネット公売は、ヤフー株式会社の提供する官公庁オークションを利用しています。官公庁オークション(年9回開催)のスケジュールは、サイトでご確認ください。

県内では沖縄県のほか浦添市、那覇市、石垣市、沖縄市、うるま市の5市が導入しています。 [官公庁オークション](#)

~官公庁オークションの流れ~

- ①実施物件の公開**
入札開始のおよそ2週間から1カ月前に、実施物件を事前に公開します。
- ②参加申込み**
入札参加したい公売物件ごとに手続き、公売保証金を納付します。
- ③参加申込み締切**
- ④入札開始**
不動産の入札は1回のみ。動産のせり売りは何度でも入札可能です。
- ⑤入札期間終了**
落札後は、必要な代金を納付。物件の権利移転手続きを行います。
- ⑥公売保証金の返還**
公売落札者以外の参加申込者には、原則として保証金が全額返還されます。クレジットカードでお支払いの場合、カードの引き落としは行われません。



官公庁オークションの画面



公売物件の例:
天然ブルーサファイア
20カラットの指輪
(プラチナ台)

落札額:
3,250,000円

お問い合わせ

●県税務課 TEL.098-866-2101 FAX.098-866-2709



2010年2月

情報ひろば

2月 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

イベント

第32回沖縄県工芸公募展

- 期間 2月5日(金)～7日(日)
- 場所 県立博物館・美術館
- 備考 入場無料
- 問合せ 県商工振興課
☎098-866-2337

「アジア伝統音楽の調べ」出前コンサート in 北谷

- 日時 2月14日(日)午後1時半～
- 場所 ちやたんニライセンター
- 主催 沖縄国際アジア音楽祭実行委員会、北谷町教育委員会
- 備考 入場無料
- 問合せ 沖縄国際アジア音楽事務局
☎098-866-2005

試験

県警察職員(ヘルプデスク)整備士選考採用試験

- 願書受付 2月8日(月)まで
- 受付場所 県警察本部警務課人事係

募集

県外学生寮への入寮希望者募集

- 応募資格 県内に住所を有する者およびその子弟で、県外の大学に在学、または入学予定者のうち、寮から通学が可能で、かつ経済的理由により住居の確保が困難な者
- 学生寮名・所在地・募集人員
 - ① 南灯寮(男子寮) 東京都台東区27人
 - ② 沖英寮(女子寮) 東京都台東区10人
 - ③ 大阪寮(男子寮) 大阪府住吉区11人
- 申込期限 2月12日(金)午後5時
- 問合せ 財団法人国際交流・人材育成財団
☎098-942-9212

くらしのサポート講座 受講生募集

- 期間 2月17日(水)～19日(金) 3月1日(月)～3日(水)

- 場所 県三重城合同庁舎4階
- 内容 消費生活に関する各分野の知識についての学習
- 定員 50人程度(※先着順)
- 応募締切 2月12日(金)
- 問合せ 県民生活センター
☎098-863-9212

平成22年度職業能力開発校訓練生募集

- 募集期間 2月1日(月)～12日(金)
- 募集科名
 - 【真志川校】
 - 電管施工科、自動車整備科、建設機械整備科、造園科、メディアアート科、情報システム科、OA事務科、製図科(身体障害者コース)、販売実務科(知的障害者コース)
 - 【浦添校】
 - 自動車整備科、電気通信工学科、建設機械整備科、電気工学科、板金溶接科、設備システム科、エクステリア科、OA事務科(身体障害者コースあり)、ITビジネス科
- 問合せ 県立真志川職業能力開発校
☎098-973-6680
- 県立浦添職業能力開発校
☎098-878-5627

技術講習・調剤事務

- 就職を希望する女性(学生、新卒、妊婦を除く)を対象に調剤事務管理士の資格取得を目指す講習を開催します。
- 期間 3月1日～17日(月・水・金)
- 場所 労政女性就業センター(那覇)
- 申込み 2月15日・16日 来所申込み
- 選考方法 筆記試験・面接
- 受講料 無料
- 教材費等 12,400円(自己負担)
- 問合せ 県労政・女性就業センター
☎098-863-1788

うまんちゅ協働の花と緑の美しい島づくり事業

- 全島緑化の推進を図るため、御万人(うまんちゅ)による5万本の植樹を目標に地域等の緑化活動を支援します。
- 支援対象 市町村や地域のボランティア団体、NPO法人の各種団体、学校等の緑化活動
- 支援内容 県内で地域住民が参加して行う緑化活動に必要な経費
- 受付期間 3月末日まで
- 問合せ 県森林緑地課
☎098-866-2095

お知らせ

2010年世界農林業センサス

- 農林業の生産構造と就業構造などの実態を把握するため、5年ごとに全国一斉に調査を実施します。
- 2月1日頃、農家や林家に調査員が伺いますので、調査にご協力よろしくをお願いします。
- 調査した内容は、秘密が厳守され、統計資料以外の目的で使用することはありません。
- 問合せ 県統計課
☎098-866-2050

アディクシオンフォーラム

- 日時 2月13日(土)午後1時～5時
- 場所 県総合福祉センター(那覇市首里石嶺町)
- 内容 アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存症の知識と理解を深め、

北方領土返還運動全国強調月間

- 2月は、北方領土返還運動全国強調月間です。我が国固有の領土である北方四島は、戦後60年以上を経た今日まで返還されていません。北方領土返還は国民の願いです。一日も早い北方領土の返還を実現させましょう。
- 問合せ 県広報課
☎098-866-2020

沖縄体験・再発見 コディスカバーウチナー!

県では、県内宿泊施設「県民1人1

各施設行事予定表

県立図書館

- ☆休館日:毎週火曜日、祝日
<http://www.library.pref.okinawa.jp/>
- 宮古分館 ☎0980-72-2317
 - ◆ミニ展示「料理本特集」 2月1日(月)～28日(日)
 - ◆郷土史研究会(2月定例会) 2月18日(木)
- 八重山分館 ☎0980-82-2145
 - ◆ミニ展示「バレンタインデー特集」 2月1日(月)～28日(日)

県立博物館・美術館

- ☆休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
- ☎098-941-8200
- 博物館企画展 「造礁サンゴ 楽園をつくった偉大な建築家」
期間:2月5日(金)～3月14日(日)
入場料:大人300円、高校生・大学生200円、小・中学生100円
- 美術館企画展「タカエトシコ展」
期間:3月14日(日)まで
入場料:一般1,000円、高校生・大学生700円、小・中学生300円

県立埋蔵文化財センター

- ☆休所日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、祝祭日
- ☎098-835-8752
- 重要文化財公開首里城京の内跡出土品展 「大型青磁が彩る緑の空間～海を渡った焼物～」
期間:2月7日(日)まで
※入場は無料です。

県広報課からのお知らせ

ラジオ県民室

- お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。
- 放送時間/毎週月曜日～金曜日
- ラジオ沖縄 (864kHz) 11:50～11:55
- RBCiラジオ (738kHz) 11:55～12:00
- F M 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

ご意見・ご提言 県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。
あて先 県民ご意見箱、知事へのたより
※記入様式等は、ホームページをご覧ください。



2月 放送予定

- 6日・7日 耕作放棄地対策について
- 13日・14日 高次脳機能障害について
- 20日・21日 沖縄21世紀ビジョン(案)について(1)
- 27日・28日 沖縄21世紀ビジョン(案)について(2)

テレビ放送時間 RBC 6:15 QAB 11:30 OTV 6:45

詳しくは沖縄県ホームページへ <http://www.pref.okinawa.jp/> トップページ▶広報・広聴について▶広報誌、テレビ番組等

県広報課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp



大会公式HPはこちら <http://www-ih2010.jp>

「美ら島沖縄総体2010」通信 ⑩
今回は、なぎなた競技の取り組みを紹介いたします。
なぎなた競技は、一対一で、剣道のような防具をつけて指定の箇所を呼称しながら打突する団体・個人種目と、演技種目の三種目があります。
「美ら島沖縄総体2010」の強化校に指定されている首里高校なぎなた部(県内では、全国大会の常連校である知念高校と優勝争いをするライバル関係にあります)。
副主将の比嘉宏奈さんは、「試合で一本決めたときの気持ちはよさと演技の型が練習通りに発揮できたとき、なぎなたのおもしろさがある。試合では、技のスピードやきまり技を見て欲しい。美ら島沖縄総体では首里高校部員八人全員で出場して、全種目で優勝したい」と目標を大きく掲げています。
一方、監督の甲斐田美根子先生は、県勢向上での決勝戦を目標に掲げ、「雑念に惑わされない、試合に対する集中力」を課題としています。また、他校との合同練習をとおして互いに刺激し合い、八月の本大会では県勢上位独占をめざしています。
「美ら島沖縄総体2010」で、県勢なぎなた部の活躍が期待されます。



読谷村

Yomitan Village

元気が元気の



知恵を出し合い、地域資源で読谷を元気に！ ”知産地笑”が活性化のキーワード！

村内外から注目が集まる
「読谷産野菜スイーツ」

世界遺産の座喜味城跡や残波岬などの絶景で知られる読谷村は、紅芋や冬瓜、さとうきびを中心とする農業と県内最大の定置網による漁業が盛んな地域です。現在、村では商工会と役場がそれぞれ地元企業や漁協、農協と共同で「知産地笑」を合言葉に特産品開発を進めています（「知産地笑」とは、住民が「知」恵を出し合い、商品を生み出すことで、「地」元が盛り上がり、「笑」顔が満ちあふれた地域になるとの思いが込められています）。



読谷村役場建設部商工観光課・山内嘉親係長(右)
読谷村商工会・西平朝吉事務局長(左)

特産品開発の一つが野菜スイーツづくり。昭和六十一年の紅芋による特産品開発が始まりました。村商工会事務局長の西平朝吉さんは「地域活性化を狙った商品開発を村内企業に呼びかけて誕生したのが、全国的に有名になった『紅芋タルト』。平成十九年度から、芋づる式に特産品を開発していくとする『読谷まるごとブランド・イモづるプロジェクト』も動き出しています」と話します。

互いに知恵を出し、
付加価値の高い商品を開発

「地元野菜を使っているので生産者も喜んでくれます」とうれしそうに話すのは、「とうがんパイ」を製造する洋菓子店ミッシェルの比嘉満さん。また、冬瓜の形をした独特なパッケージをデザインした上地みゆきさんは、自身でも地元のかね芋を使った野菜スイーツ「あかね



読谷村のあかね芋そのものの甘みを生かした「あかねロール」

冬瓜をイメージしたパッケージがかわいらしい「とうがんパイ」(上)、開発中の「とうがんカレー」



特産品を使った地域伝統のお菓子「ちりめんポポー」

ロールを考案、「第一回よみたん野菜スイーツ物語コンテスト」で最優秀賞に選ばれたことをきっかけに、商品化に向けて準備を進めています。

村内でカフェを営む儀間眞智子さんは、紅芋や黒糖などの地域資源を使い、伝統的なお菓子「ちりめんポポー」を提供。「地元産で受け継

古いものも新しいものも
読谷を輝かせる魅力



がれてきたポポーを守り、読谷をポポーの里にしたい」と笑顔で語ってくれました。

村漁協の前田晃さんは、商工会やコープおきなわと「魚のマース煮」や「もずく丼」の素を共同開発しています。「売る側と買う側が一緒に商品開発をすることで、消費者との意識のズレを縮められる」と成功の秘訣を語ります。「読谷漁協の定置網で新鮮な魚が手に入る読谷村ならではの商品化で、地域の人が喜ぶものを作りたい」と、らっきょうかまぼこを開発したかぎぜん寿味屋の新川高規さんは話します。

での気配
想井人み
発くを生
新しいな
「素」商
品を生
した



新たな魅力を見せる読谷山花織

芸に新たな魅力を加え、進化させながら継承しています。「登り窯にこだわりの技術を継承しながら、沖縄の風土に合った生活の器を追求したい」と語るの、やちむんの里で十三連房の共同登り窯を構える読谷山焼北窯の松田共司さん。六百年余の歴史を持つ読谷山花織の事業協同組合では、素材や糸、色柄などにデザイン戦略を取り入れて活性化をめざし、三月には沖縄市のプラザハウスで展示会を予定しています。池原竹子理事



13連房の共同登り窯

長、又吉弘子副理事長は、「伝統を継承しつつ、新しい花織の魅力を見せたい」と意欲的です。

「独特の風土や地域性を持つこの地に生まれ育ったことが誇り」と胸を張る山内さんは、西平さんとともに「行政、農協、漁協、商工会が互いに協力的」「役場が商工会のどちらかで行っている事業は他方が支える」と読谷の優れた連携ぶりをアピール。

「読谷のために」という多くの地域愛が村の元気を支えています。

「読谷村に学ぶ！」
元氣プロジェクトの開発ヒント

- ・自然豊かなのどかな農村のイメージを守る
- ・行政、農協、漁協、商工会の理想的な連携
- ・「島国根性」と呼ばれる地域の団結力がパワーの源



読谷村役場 建設経済部商工観光課
☎098-982-9216 URL <http://www.yomitan.jp/>
読谷村商工会
☎098-956-4011 URL <http://www.yomitan.or.jp/>



アンケート
「美ら島沖縄」のご感想をお聞かせください。
パソコンはこちら
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

編集後記

先日初めてスノボに挑戦しました。自宅でWiiを使ったイメージトレーニングをし、自信満々に現地入り。ところがいざ滑ってみると七転八倒。なかなか上手く滑れません。さっそうと滑る子どもたちを尻目にジタバタ。おかげで翌日は今まで経験したことのない全身筋肉痛。南国育ちの私には不向きなスポーツだったようです。(momo)

ある日、娘が「パパ、みんなでコレやろうよ♪」とひよいと差し出してきたのが「沖縄おもしろカルタ」。早速、家族でやってみると、「れんしゅうでーじでした」「よくみたらまるばいですね」など、どこからツッコんでいいのかわからないシュールなカルタでした。やった後のゆるい脱力感がいい感じ。責任は持ちませんが、個人的にはオススメです。(tako)

沖縄県広報誌
平成22年2月1日発行第34巻2号通巻413号

美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL: 098-866-2020

●表紙 写真・島袋常貴/
伝統技術を継承しながら風土に
合った生活の器を追求(読谷村)